

真空管アンプ TFCAMP-02

取扱説明書 兼 保証書

お買い上げ頂きまして誠に有難うございます。ご使用になる前には、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。




本製品を使用したことによるデータの消失などにつきましては、一切保証致しかねます。商品のサポート時に本保証書とお買い上げのレシートなどが必要になりますので大切に保管願います。当社において修理が困難と判断した場合は、同等品と交換させていただきます。








安全上のご注意 必ずお守りください







人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。
--	--------------	---	------------------




警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。






	異常な音や発熱、異臭がした場合はすぐに使用を中止して電源を切り、お手を触れずすぐに販売店または弊社までご連絡ください。
	ご自分で分解・改造・修理はしないでください。けがや火傷、感電の恐れがあります。内部の点検や修理は販売店または弊社にご相談ください。
	濡れた手で触れたり操作しないでください。また、機器に水などの液体をかけないでください。ショート・感電・故障の原因となります。

	この機器の日本での使用は、交流 100V です。指定の電源電圧以外で使用すると、火災、感電の原因となります。
	異常が起きた場合は電源プラグを抜く 内部に水や異物が侵入し、異臭、発煙、異音が発生した場合はすぐに電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて下さい。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。
	通気孔をふさがない 仰向けや逆さまにして使用しないで下さい。 布を掛けたり、じゅうたん、布団の上において使用しないで下さい。 風通しの悪いところで使用しないで下さい。 通気孔がふさがると、内部に熱がこもり火災の原因となります。
	機器の内部に水や異物を入れない 機器の通気孔、開口部から内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり押し込んだりしないで下さい。火災の原因となります。
	電源コードを傷つけない 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりステーブルや釘などで固定しないで下さい。 電源コードの上に重いものを載せたり、コードを本気の下敷きにしたりしないで下さい。 コードを敷物などで覆ってしまうと、気づかずに重いものを載せてしまうことがあります。 コードが傷つき、火災の原因となります。
	機器の上にコップなどの水の入った容器を置かない 水がこぼれて中に入ると、火災、感電の原因となります。
	強い衝撃を与えない 落としたり、破損した状態での使用はしないで下さい。 強い衝撃を与えないで下さい。 感電や破損、故障の原因となります。

	落下した機器は電源プラグを抜く 機器を落としたり、カバーやケースが壊れたりした場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
	ビニール袋は子供の手の届かないところにかたづける かぶって遊んだりしないようご注意ください。 窒息の原因となります。
	スピーカーのケースを開けたり改造したりしない 火災感電の原因となります。
	船舶などの直流 (DC) 電源には接続しない 火災の原因となります。
	水をかけたりぬらしたりしない 火災、感電の原因となります。 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
	機器の上にもろうそくやランプなどの火のついたものを置かない 本機のカバーやパネルにはプラスチックなどが使われており、燃え移ると火災の原因となります。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	本体を投げたり、落とすなど強い衝撃を与えないでください。機器の破損、故障の原因となったり、けがの原因となります。
	本来の用途以外には使用しないでください。事故や故障の原因となります。
	病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼす事があります。

	本機で作成されたデータの管理につきましては、お客様ご自身の責任にてお願い致します。大切なデータはバックアップを取る事をお勧めします。
	電源コードを熱器具に近づけない 電源コードを、熱器具（ストーブ、アイロンなど）に近づけないで下さい。 コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。
	不安定な場所に置かない ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないで下さい。 落下や転倒により、怪我の原因となります。
	湿気やほこりの多い場所に置かない 油煙や湯気の当たる調理台や加湿器のそば、湿気やホコリの多い場所に置かないで下さい。 火災、感電の原因となります。
	湿度の高い場所に置かない 窓を締め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に湿度が高くなる場所に放置しないで下さい。 本体や部品に悪影響を与え、故障や火災の原因となります。

パッケージ内容	内容物をお確かめください
① 本体 (アンプ)	②※ 真空管 (2 本)
	
③スピーカーケーブル (2P バナナプラグ)	④ PC 用 USB コード (1 本)
	
⑤ mini stereo jack (Φ3.5mm) 接続コード	⑥ 説明書兼保証書 (本書)
	

※真空管、翼真空管カバーは本体に取り付いた状態で梱包されています。

本機の特長
<p>■ ハイブリッドアンプ プリに真空管、出力に IC を搭載し真空管ならではの温かみのある豊かな音がほのかな光とともに部屋全体を癒しの空間に導きます。</p> <p>■ リアに 2 系統の入力端子 mini stereo Jack IN (mini AUX) を装備し、デジタルメディアプレーヤーが手軽に接続にできる様に配置しました。 また、本格的な CD ソースへの拡張性に対応し、AUX IN(L,R) の RCA 端子を装備しています。</p> <p>■ USB/SD ディスクの再生 サイドに USB/SD スロットを装備し、WMA, MP3 フォーマットでダビング (エンコード) された USB/SD カードを再生 (デコード) します。</p> <p>■ Note Book/PC 接続のための mini USB を装備 サイドに PC 接続のための mini USB 端子を装備し、PC にある音楽ソース等を再生します。</p>

真空管カバー / 真空管の交換方法

⑦

⚠ 真空管カバーは、必ず取り付けてご使用ください。

真空管の熱でケガやヤケド、ぶつかったショックで破損、故障の原因となる場合があります。

⚠ 真空管の交換と真空管カバーの取り付けが完了するまでは電源コードのプラグをコンセントに差し込まないでください。

【取り外し順序】

1: ドライバーで真空管カバーを外してください。

2: 真空管カバーが外れたら、真空管を上方に引き抜いてください。

※真空管、真空管カバーを引き抜く時には本体をしっかり押さえながら行ってください。

【取り付け順序】

1: 新しい真空管を準備して、真空管のピン位置を確認し本体受け側のソケットに取り付けます。(真空管に右側と左側の区別はありません)

2: 真空管カバーを固定してください。

各部の働き

⑧

1: POWER スイッチ

電源の ON/OFF を切り替えます

2: 100/240V 切り替えスイッチ

3: ボリュームつまみ
右に回すと音量が上がり、左に回すと音量が下がります。

4: SELECTOR

4 系統の入力ソースを選択します
(AUX、SD/USB、PC、miniAUX)

5: SD カード / USB ディスク再生用操作ボタン

play/stop、forward (前進)、rewind (後退)

6: AUX in L/R PIN ジャック

(CD 等を接続します)

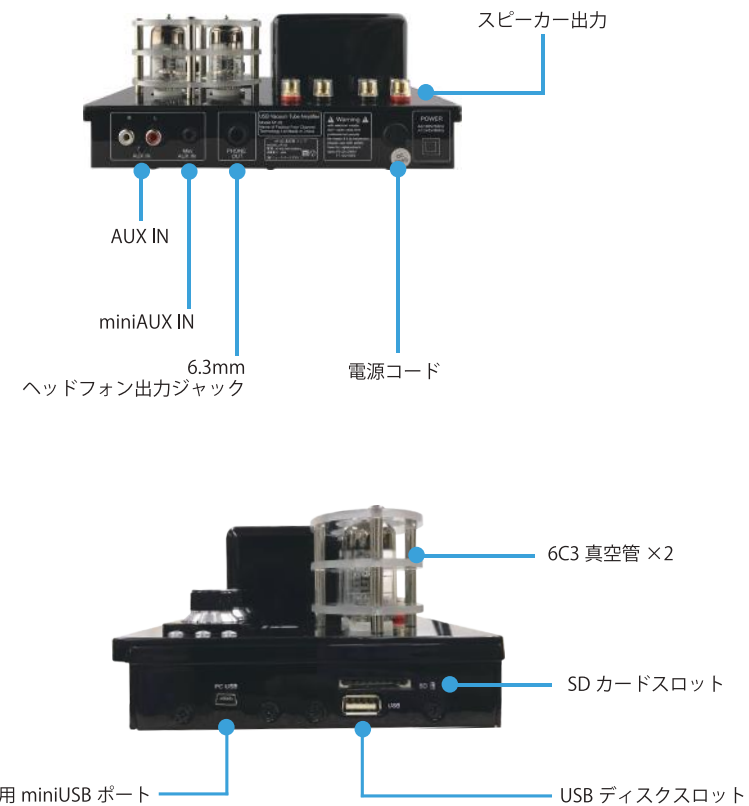
7: miniAUXin Stereo ジャック
(ポータブル機器を専用コードで接続します)

8: 6.3mm ヘッドフォン出力ジャック

9: PC mini USB ジャック

10: SD カードスロット

11: USB ディスクスロット



⑨

⚠ 接続が終了するまで、電源コードのプラグをコンセントに差し込まないでください。

⑩

⚠ 異常が起きた場合、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください

使い方

1. 電源をオンにする (オフにする)

POWER スイッチを押して電源を ON にする。

電源が ON のときには、ブルー LED が点灯します。

電源を OFF にするには、もう一度 POWER スイッチを押します。

電源が OFF になると、LED が消灯します。

(注) 電源 OFF の状態で、電圧選択スイッチ (100V/240V スイッチは機器の左側) の 100V を確認ください。

2. 入力ソースを接続する

(1) CD: 背面の AUX in (RCA 端子 (L/R)) に接続する

(2) I-Pod 等、デジタルポータブルプレーヤー: 背面の mini AUX in に差し込む

(3) PC・右サイドの mini USB コネクターに差し込む

(4) SD カードや USB ディスク: SD スロット或いは USB スロットに差し込む

3. スピーカーを接続する

L (左)、R (右) のスピーカーコードを、正しくプラス (赤色)、マイナス (黒色) に差し込む

4. 聴きたいソースを選ぶ

C D (AUX)、USB/SD、PC (mini USB)、Digital Player(mini AUX)

上記の 4 つのセレクターつまみを左右に回して、聴きたいソースを選びます。

5. *USB/SD の操作

USB ディスクや SD カードを差し込み、セレクターを USB/SD に合わせた後に音楽再生 / 停止のボタン ▶|| を押します。

また、曲のフォワード、リワインドの際、それぞれのボタン ▶▶ ◀◀ を押します。

注: USB ディスクと SD カードを両方差し込んだ時は、USB ディスクが優先されます。SD カードを再生したい場合は USB ディスクを抜いて下さい。

注: 上記の操作で音がでない場合、電源スイッチを一旦 OFF の状態にして下さい。数秒後に再び電源スイッチを ON にし、新たに USB ディスクや SD カードを差し込んで操作し直して下さい。

6. ヘッドフォンで聴く: 背面の phone out に接続する

⑪

7. 音量を調整する

VOLUME つまみを左右に回して、お好みの音量に調整します。右に回すと音量が上がり、左に回すと音量が下がります。

※電源投入後、約 5 秒後に音楽が流れはじめます。ボリュームの上げすぎにご注意ください。

◎ USB/SD へのダウンロード (エンコード) について

本機の変換デコーダーのフォーマットは MP3、WMA に対応しています。USB ディスクや、SD カードへのダウンロードは MP3、WMA フォーマットをご使用下さい。他の方式には対応していません。

◎ USB/SD のフォルダーの再生順番はダウンロードした日時の早い」順番に再生します。フォルダー内の曲の順番もダウンロードした早い順番に再生します。

◎ フォワード (前進) リワインド (後退) について; 次の曲に移る場合はフォワードを 1 回押して下さい。3 曲目に移る場合は、フォワードを 2 回押して下さい。また、次のフォルダーへ一挙に移動できません。その場合は、再生中のフォルダー内の曲を全て押して、次のフォルダーへ移動します

◎ PC 接続について: WindowsVista、Windows7、WindowsXP に対応しています。

⑫

この場合、スピーカーをテレビから離して設置してください。
また、テレビからの電磁波の誘導作用により、接続した機器の電源が OFF でもスピーカーから音が聞こえることが有ります。
その場合でも、テレビとスピーカーを離して設置してください。

故障かな?と思ったら

故障と思われたときは、下記の「処理と確認事項」をご確認の上、症状が改善されない時はこの取扱説明書の最終ページのお問い合わせ先までご連絡をお願い致します。

症状	原因	処理と確認事項
電源が入らない	電源コードが接続出来ていない。	電源コードを正しく接続してください。
	電源のスイッチが ON になっていない。	電源のスイッチを入れてください。

ご使用上の注意

1. 接続が終了するまで、電源コードのプラグをコンセントに差し込まないでください。また、接続したコード、ケーブルを抜くときは、必ず事前に電源を切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. スピーカーシステムに過大な入力を加えると音質をそこねたり、故障の原因となることがありますので次のことの十分ご注意ください。
 - アンプの電源スイッチや SELECTOR を切り替えるときは、アンプのボリュームを最小してください。
 - スピーカーの最大入力以下のアンプ出力でご使用になるときでもボリュームを上げすぎるとアンプの出力が歪み過大入力となります。ボリュームをあげ過ぎないでください。

(注) 真空管アンプは再生してもすぐに音楽が流れません。電源投入後、数秒間のスタンバイ時間が必要です。ボリュームを上げすぎると突然大きな音が出て聴力障害の原因になることが有りますのでご注意ください。

ご使用に関して

■ 結露にご注意

結露とは周囲の温度が急激に変化した場合、本機に水滴(露)が付くことがあります。この現象が起きますと本機が正常に動作しないことがあります。このような場合は、数時間放置し、乾燥させてからご使用ください。

- 結露は次のような場合で起こりやすくなります。
- ストープをつけた直後。
 - 湯気や湿気が立ち込めている部屋においてあるとき。
 - 冷えた場所から暖かい場所に移動したとき。

■ メンテナンス

お手入れの方法

- 汚れやほこりを取り除くのに、柔らかな布を使い、科学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書きに従ってください。
- 科学ぞうきんを、長時間接触させたままにすると、変色したりする事が有りますのでご注意ください。
- ひどい汚れは、中性洗剤をうすく溶かした水やぬるま湯を柔らかな布に浸し汚れをふき取り、洗剤、灯油、ヘンゾール、アルコール、みがき粉などは変色の原因になることがありますので使用しないでください。

■ 接点復活剤について

接点復活剤は、故障の原因となることがありますので、ご使用にならないでください。特にオイルを含んだ接点復活剤は、プラスチック部品を変形させることがあります。

■ テレビの近くで使用するには

スピーカーをテレビの近くで使用すると、設置の仕方によっては色むらが発生する場合があります。

仕様

最大出力	15W×2
インピーダンス	8Ω 定格出力
応答周波数	20Hz-20KHz (1.5db)
全高調波歪率	最大 1%(1KHz)
サンプリングレート	48KHz/16bit
入力感度	450mv
ヘッドフォン出力	32Ω - 600Ω
S/N 比	85dB
供給電圧	100V(50Hz/60Hz) / 240v(50Hz)
消費電力	55W
真空管	6C3 x 2
付属品	スピーカーケーブル、USB ケーブル
本体重量	2kg
本体サイズ	L200mm×W135mm×H95mm
対応 OS	Windows7 以降、MacOS X

音が出ない	接続が間違っている。	接続のしかたを見て正しく接続し直してください。
	SELECTOR の位置が違っている。	SELECTOR を聞きたいソースに合わせてください。
	音量が最小のレベルになっている。	音量を上げてください。
スピーカーの片側から音が出ない	スピーカーの線が正しく配線されていない。	接続のしかたを見て正しく接続し直してください。
	音源機器とアンプの接続が正しくされていない(不完全)	接続のしかたを見て正しく接続し直してください。
スピーカーからノイズが聞こえる	スピーカーの線が確実に接続されていない。	スピーカー端子部の接続を確認してください。